

H23.7新潟・福島豪雨水害の 検証にあたっての設定テーマ

平成23年9月22日

テーマa 「気象、河川流出の特性」

- ① 水害をもたらした豪雨の発生メカニズム、降雨特性や河川の流出特性はどのようなものであったか

テーマc 「ダムの実たした役割」

- ④ 五十嵐川、刈谷田川上流のダム、遊水地はどのような治水効果を発揮したのか。
洪水時のダム操作の情報は下流域の地方自治体、住民等にどのように伝達され、安全・安心の確保に寄与できたか。

テーマb 「治水効果、超過洪水の発生状況」

- ② H16年豪雨対策は今次の豪雨でどのような治水効果を発揮したのか

- ③ 超過洪水に対して信濃川下流域の中でどのようにリスク分担すべきか

テーマd 「危機管理(情報、水防、避難)の取組状況」

- ⑤ 水防活動、避難行動等に必要となる危機管理情報は、適切な時、内容、手段で発信・伝達されたか。

- ⑥ 河川管理者と水防管理団体等において円滑に水防活動が実施されたか。

- ⑦ 避難勧告・指示の判断に必要な情報提供はなされたか。